



平成 29 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ト ラ ス ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 桑 原 豊
(コード番号：7191 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 太 田 博 之
(TEL:03-5213-0250)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間における業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 1,412	百万円 329	百万円 329	百万円 209	円 銭 18.97
今 回 修 正 予 想 (B)	1,444	402	398	268	24.29
増 減 額 (B - A)	32	73	69	58	—
増 減 率 (%)	2.3	22.2	21.0	28.1	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	1,306	271	269	173	20.91

2. 修正の理由

売上高につきましては、保証サービス及びソリューションサービスともに順調に推移し、当初計画を上回る結果となりました。費用面につきましては、保証サービスに係る業務委託手数料が保証サービスの売上に連動して計画に対して増加したものの、安定的な回収活動の成果として、貸倒対象となる立替債権の発生を抑制できたことにより、貸倒引当金繰入額及び保証履行引当金繰入額が計画に対して削減されたほか、人件費等の経費が当初計画に対して抑制されました。

以上の結果として、営業利益、経常利益及び四半期純利益についても、当初計画を上回る見込みとなりました。

なお、平成 30 年 3 月期通期業績予想につきましては、現在精査中であり当第 2 四半期決算発表時にお知らせする予定です。

(注)本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上